

# 新環境クリーンセンター建設工事 NEWS

この「新環境クリーンセンター建設工事NEWS」では、  
定期的にごみ処理場の建設工事に関する情報をお届けします。

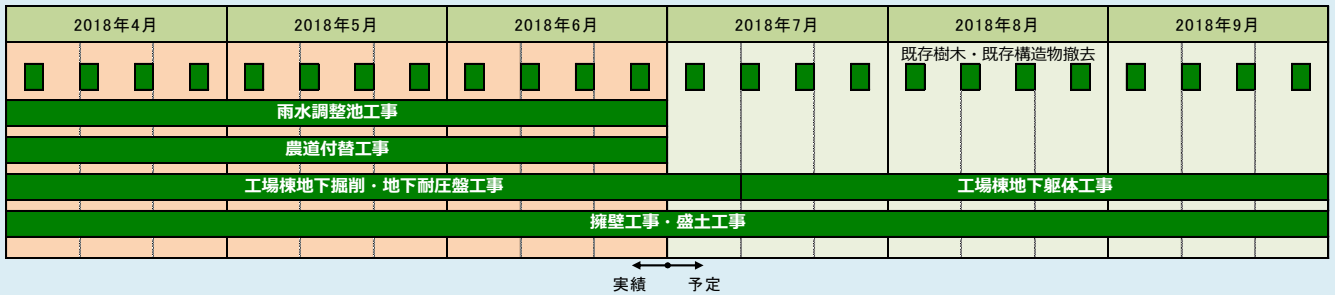
第5号

2018年7月  
富士市 環境部  
新環境クリーンセンター建設課  
TEL 0545-55-2918

## 工場棟のごみピット底のコンクリートを施工し、地下躯体工事を進めています

3月下旬から始めた工場棟地下掘削工事が終わり、現在、工場棟地下躯体（コンクリート）工事を行っています。今後、工場棟の地下部分を11月上旬までに施工していく予定です。

6ヶ月工事工程



### ごみピット底（地下耐圧盤）のコンクリートを打ち込みました

6月2日（土）に、投入されたごみを一時的に貯留する設備であるごみピット底（地下耐圧盤）のコンクリートを打ち込みました。ごみピット底（地下耐圧盤）は、建物の重さに耐えられるよう、タテ30m×ヨコ20m、厚さ2mにも及び巨大な構造物となります。延べ200人の作業員が、朝6時から夕方6時までかけて、ミキサー車約330台分となる、1,400m<sup>3</sup>のコンクリートを打ち込みました。



施工開始



施工終盤



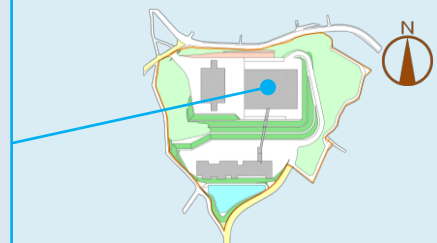
コンクリート打ち込み

### 工事現場全景

写真のが工場棟の位置となり、地下の躯体工事を行っています。



現況（6月中旬）



### モリアオガエルの孵化(ふか)を確認しました

環境影響評価（環境アセスメント）に基づき、着工前に敷地内で生息が確認されたモリアオガエルについては、産卵環境の保全のため、昨年代替の生息地（カエル池）を設置しました。そのカエル池で、今年、新たに産み付けられた卵から、おたまじゃくしが孵化していることを確認しました。



カエル池



モリアオガエルの卵